

★休館のお知らせ
毎月最後の木曜日は蔵書点検のため休館です。



○印は休館日です。

2月	日	月	火	水	木	金	土
	13	14	15	16	17	18	☆19
	20	21	22	23	24	25	☆26
	27	28					
3月	日	月	火	水	木	金	土
	◎6	7	8	9	10	11	☆12
	13	14	15	16	17	18	☆19
	20	21	22	23	24	25	☆26
	27	28	29	30	31		

☆2月12日(土) おはなし会 14:00~ ☆3月12日(土) おはなし会 14:00~
 ☆2月19日(土) おはなし会 14:00~ ☆3月19日(土) おはなし会 14:00~
 ☆2月26日(土) 工作教室 14:00~ ☆3月26日(土) 工作教室 14:00~
 ◎読書ボランティア養成講座「わらべうた」講習会
 3月6日(日) 10:00~12:00

ほんの紹介

ヤングアダルト

雪の夜、学校近くの林で山手学園の生徒が事件に巻き込まれた。一緒にいた級友は白い幽霊を見たという。この学園に転校してきた大宅玲子が父の大宅警部と新村誠とともに不可解な謎に迫る。同シリーズは他にあり。



「赤川次郎ミステリーコレクション」
幽霊から愛をこめて」
赤川次郎著・岩崎書店



「花へんろ」
早坂 暁著
文芸春秋

一般書

「昭和とはどんな眺めぞ花へんろ」四国のへんろ道沿いに建つ商家富屋に嫁いだ静子をとおして昭和庶民の人間模様が描かれている。昭和60年から61年にかけてテレビで放映され、向田邦子賞も受賞したドラマの小説化。

赤ちゃん絵本

明るい窓辺のベッドで赤ちゃんが1人でお話しをしています。てんとう虫に小鳥、子猫、そしてぬいぐるみたちも集まってきました。赤ちゃんがあくびをひとつ。だんだんと眠くなって…。おひるね前に最適な絵本。



「ねむねむ ねんねん」
武鹿 悦子作
佼成出版社



「あらしのよるに特別編 しろいやみのはてて」
きむら ゆういち作・講談社

児童書

「どのくらいの時間が過ぎただろう。オオカミはぼんやりとあの夜のことを思い出した」シリーズ「あらしのよるに」では語られなかった隠されたエピソードや未収録シーンなど初めて綴られた5か月の友情の真実が胸に切なく響く。

読書ボランティア養成講座
「わらべうた」講習会
参加者募集

幼い頃に聞いた「わらべうた」をもう一度思い出してみませんか？今回「わらべうた」について講師の先生にお話ししていただくとともに「わらべうた」の実習をします。興味がある方の参加をお待ちしております。

- ▼日時 3月6日(日) 10時~12時
- ▼場所 ボランティアセンター3階 研修室7
- ▼講師 村上珠美先生
- ▼募集人数 30人(先着順)
- ▼申込み方法 図書館窓口にてお申し込みください
- ▼参加費 無料
- ▼申込み・問合せ先 須恵町立図書館 ☎932・6364

杉の子文庫がクリスマス会



須恵区の児童図書館「杉の子文庫」が、12月11日(土)にクリスマス会を開催しました。100人以上が参加して行われた会は、たくさん本を読んだ人の表彰や手品、リースづくりなどが行われました。また、この日のために子どもたちが一生懸命に練習した、手話によるダンスも披露されました。

C型肝炎ウイルス検査受診の呼びかけ

フィブリノゲン製剤の

投与を受けた可能性があとと思われる人は、

一度血液検査を受けてください

▼次に該当する人は、C型肝炎ウイルス検査を受診されることをおすすめします。

①妊娠中または出産時に大量の出血をされた人

②大量に出血するような手術を受けた人

③食道静脈瘤の破裂、消化器系疾患、外傷などにより大量の出血をされた人

④がん、白血病、肝疾患などの病気で「血が止まりにくい」と指摘を受けた人

⑤特殊な腎結石、胆石除去、気胸での胸膜接着、腱・骨折片などの接着、血が止まりにくい部分の止血などの治療を受けた人

⑥大きな手術を受けた人

⑦臓器移植を受けた人

⑧薬物濫用者、入れ墨をしている人

⑨ボテイピアスを施している人

⑩その他(過去に健康診断などで肝機能検査の異常を指摘され、その後肝炎検査をしていない人)

▼問合せ先
粕屋保健福祉環境事務所 ☎939・1534

また、前記対象者以外の人でも、肝炎ウイルスに感染している場合がありますので、次に該当する人で、肝炎ウイルス検査を受けた経験のない人は、肝炎ウイルス検査の受診をおすすめします。

①1992(平成4)年以前に輸血を受けた人

②長期に血液透析を受けている人

③輸入非加熱血液凝固因子製剤を投与された人

④③と同等のリスクを有する非加熱凝固因子製剤を投与された人

⑤フィブリノゲン製剤(フィブリン糊としての使用含む)を投与された人

⑥大きな手術を受けた人

⑦臓器移植を受けた人

⑧薬物濫用者、入れ墨をしている人

お誕生日おめでとう 満1歳

次回申し込み要領

- 対象者 平成16年4月生まれのお赤ちゃん
- 必要なもの 赤ちゃんの写真(ふりがな付きの氏名、生年月日を裏書)、保護者のメッセージ(70字以内、居住区、保護者の氏名、第何子を明記)
※ここで掲載された写真や氏名などは、須恵町ホームページの中の「広報すえまち」で公開されますので、その旨了解の上申し込みください。なお、写真は返却しません。
- 締切日 2月28日(先着10人まで)
- 問合せ先 役場総務課 ☎932-1151



青木 竜誠 ちゃん
(H16. 2. 13生まれ)

メッセージ

「お誕生日おめでとう♡あの感動からもう1年！日に日に成長を見せてくれる竜誠にまだまだ感動の毎日です。みんなから愛される優しい子になってね!!」大島原区(竜二・まや 第1子)



竹井 蒼奈 ちゃん
(H16. 2. 24生まれ)

メッセージ

「お誕生日おめでとう。お父さんとお母さんは蒼奈がいるだけで毎日が幸せです。これからもいっぱい笑って、泣いて、いたずらして元気に大きくなってね!」大島原区(賢次・喜久代 第1子)

フィブリノゲン製剤は、人の血液成分を原料とした医薬品の一つで、かつては大量出血時の止血などの目的で、特に昭和63年6月以前多くの医療機関で用いられていました。

しかし、当時はフィブリノゲン製剤の原料に混入した肝炎ウイルスを不活化する技術が十分でなかったことから、平成6年以前に同製剤を投与された人は、肝炎ウイルスに感染している可能性が、一般の人より高いと考えられます。そのため、今回、厚生労働省は、フィブリノゲン製剤の納入先とされている医療機関を公表し、また、協力を得て、同製剤を投与された可能性のある人々に対し、肝炎ウイルス検査を呼びかけることとしました。